

稲作情報 (Vol.7)

令和元年8月26日
宮城県石巻農業改良普及センター
石巻地方米づくり推進本部
TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/>

～管内の出穂期は8月3日頃。
この時期に出穂期に達したほ場の刈取適期は9月15日前後の予想～

気象経過

◎7月：上旬・中旬は低温・少照傾向、
下旬は多雨傾向

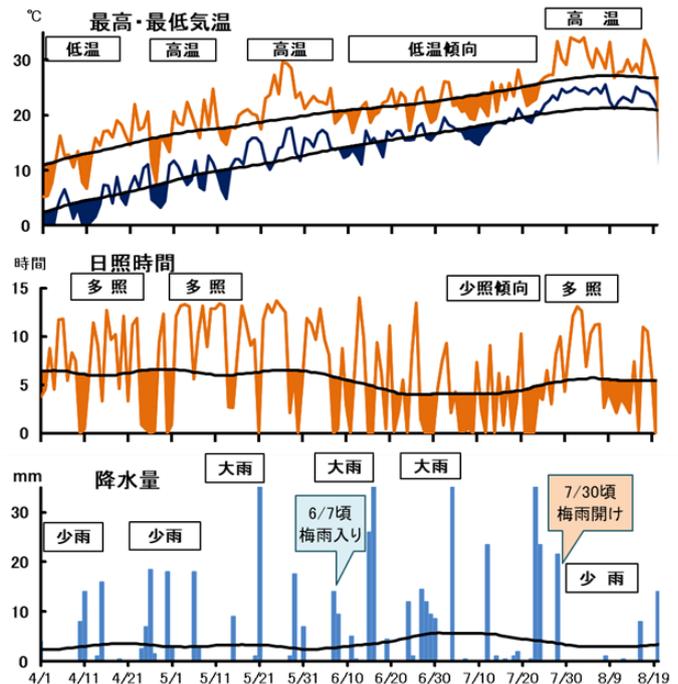
○日平均気温は、上旬が平年差-0.7℃、中旬は-0.4℃と低くなりましたが、下旬は+1.3℃と高くなりました。

○日照時間は上旬が平年比89%、中旬は90%、下旬は85%と少なくなりました。

○降水量は上旬が平年比74%、中旬は55%と少なくなりましたが、下旬は231%と平年に比べてかなり多くなりました。(図1)

◎8月上旬：高温・多照、少雨傾向

○日平均気温は平年差+3.2℃とかなり高く、日照時間も平年比151%と多くなりました。降水量は平年比4%とかなり少なくなりました。(図1)



生育調査ほの生育状況

◎生育調査ほの出穂期

ひとめぼれ 平年並～1日早い。

ササニシキ 平年に比べ1日早い～1日遅い。

5月下旬から6月上旬までの高温多照傾向により生育は順調に進み、平年に比べ茎数が多く、葉色も濃く経過しました。(図2、図3)

6月中旬から7月中旬までは低温少照・多雨傾向でしたが、茎数は多く、葉色も濃く経過しました。葉齢(葉数)の進み方は概ね平年並となりました。(図2、図3)

7月下旬以降、高温多照・少雨傾向で経過し、生育調査ほでは、出穂期は概ね平年並みとなりました。(表1)

表1 生育調査ほの調査結果

品種	調査ほ場	移植日 (月/日)	R元年 出穂期 (月/日)	前年 出穂期 (月/日)	平年 出穂期 (月/日)	平年差
ひとめぼれ	石巻市広瀬	5/4	8/1	8/1	7/31	+1
	東松島市小松	5/6	8/1	7/30	7/30	±0
	平均	5/5	8/1	8/1	7/31	+1
ササニシキ	石巻市桃生	5/10	8/3	8/2	8/4	-1
	石巻市稲井	5/8	8/3	8/1	8/2	+1
	平均	5/9	8/3	8/2	8/3	±0

※平年はH26～30までの5カ年の平均
 ※表内の「-」は早い、「+」は遅いを示す。

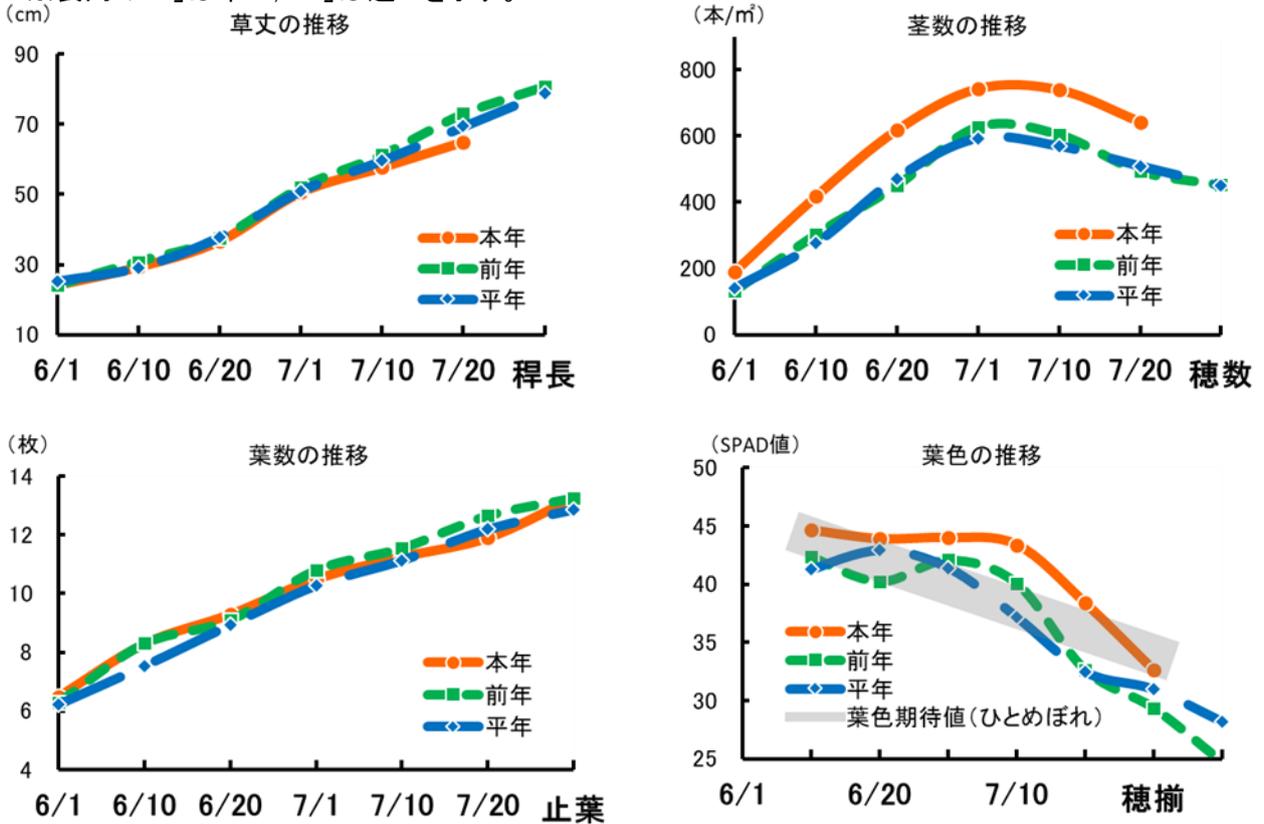
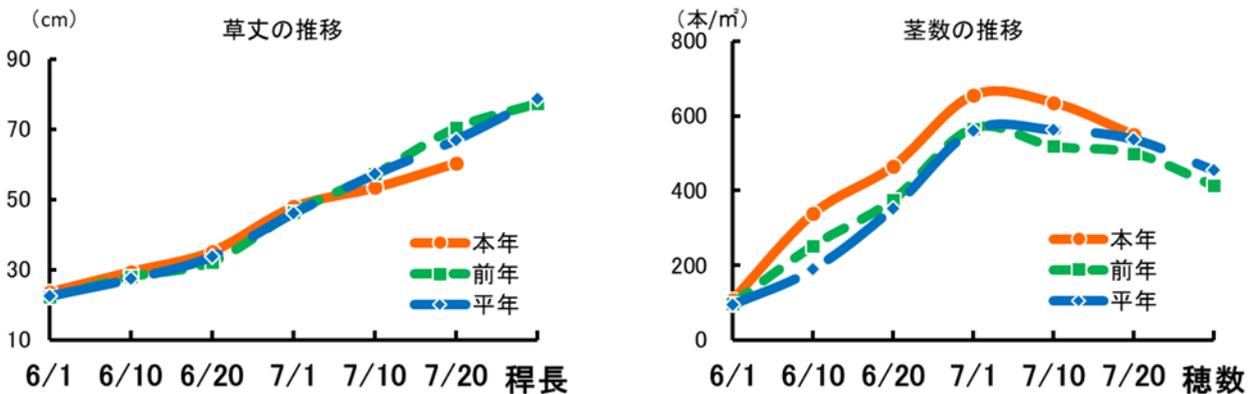


図2 ひとめぼれ生育調査ほ（平均）の生育経過（草丈・茎数・葉数・葉色）



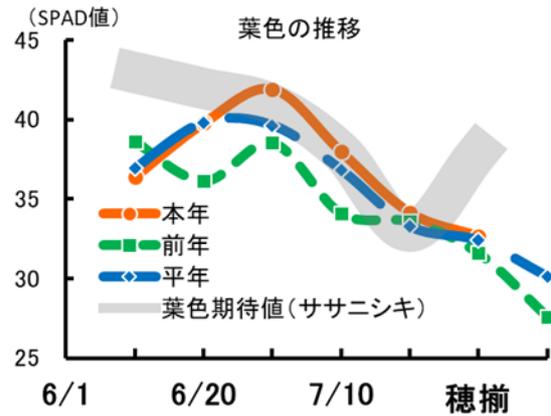
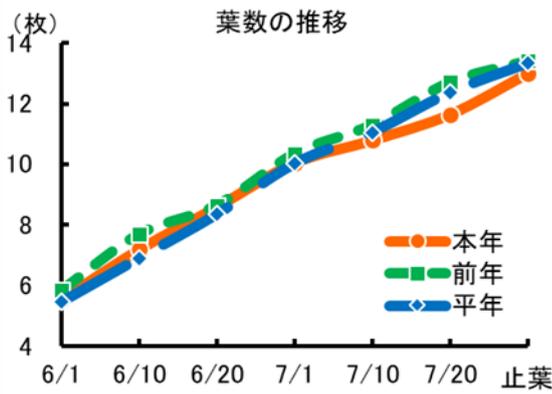


図3 ササニシキ生育調査ほ（平均）の生育経過（草丈・茎数・葉数・葉色）

管内の出穂状況と刈取適期の予測

表2 本年の積算平均気温による刈取適期の目安(ひとめぼれ)

ほ場ごとの出穂期	7月29日	8月1日	8月3日	8月5日	8月7日	8月10日	8月13日
刈取早限	9月5日	9月9日	9月12日	9月14日	9月17日	9月21日	9月25日
刈取適期	9月8日	9月12日	9月15日	9月17日	9月20日	9月24日	9月28日
刈取晚限	9月12日	9月16日	9月19日	9月21日	9月24日	9月29日	10月3日

※1 出穂後の積算平均気温が、刈取早限940℃、刈取適期1,000℃、刈取晚限1,100℃を超えた日とした。

※2 アメダス石巻の8月20日までは実測値、8月21日以降は平年値を使用した。

※3 ほ場ごとの出穂期: そのほ場の50%の茎が出穂した日

◎管内の出穂期 8月3日（管内の移植水稻作付け水田面積の50%に達した日）

5月下旬から6月上旬までの高温多照傾向により生育は順調に進んでいましたが、6月中旬から7月中旬までの低温少照・多雨傾向により、出穂始期（5%に達した日）は平年に比べ4日遅く、出穂期（50%に達した日）は3日遅くなりました。

7月下旬以降、高温多照・少雨傾向で経過したことにより、生育が順調に進み、穂揃期（95%に達した日）は平年よりも2日早くなりました。

◎管内の刈り取り適期の予測（出穂後の日平均積算気温による予測）

8月3日頃に出穂期に達したほ場では、8月18日現在、刈取適期は9月15日前後と推測されます。

◎出穂後の水管理

出穂・開花期後の長期湛水は、土壌の還元が進み、根の活力が低下して稔実不良になるので、出穂後の水管理は、「出穂後30日間の間断かんがい」もしくは「出穂後10日間湛水し、30日まで間断かんがい」を行うことで、整粒歩合が高くなり、品質が得られます。

しかし、登熟に不適な30℃以上の高温や夜温が高く推移する場合は、稲体の消耗による登熟不良や白未熟粒の発生等により玄米品質を低下させないため、出穂後高温時の水管理として「昼間深水・夜間落水管理」、用水の確保が難しい状況においては「走水等により土壌を常に湿潤状態に保つ水管理」を行ってください。

落水時期の適期は出穂後30から40日頃で、整粒歩合80%以上確保できるとされています。

ただし、湿田はやや早めに、乾きやすい水田ではやや遅く落水するなど、ほ場条件、天候、登熟状況などを考慮して落水時期を決定してください。

直播栽培情報（8月末号）

令和元年8月26日
宮城県石巻農業改良普及センター
石巻地方米づくり推進本部
TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/

乾田直播栽培の生育状況

◎ 地域によって生育に差はあるものの、草丈、茎数、葉数、葉色の推移からみると、乾田直播栽培の水稲はおおむね順調に生育しています。河北ひとめぼれは目標有効茎数を下回っていますが、桃生まなむすめは目標有効茎数を上回っています（目標有効茎数：穂数でひとめぼれ460本/㎡、まなむすめ370本/㎡）。（図1）

◎ 出穂期（ほ場内の茎の50%が出穂した日）は、河南ササニシキと桃生まなむすめが8月6日、河北ひとめぼれが8月8日でした（管内の移植水稲の出穂期（50%に達した日）は8月3日）。（表1）

表1 乾田直播調査ほの出穂期

調査ほ場	品種名	年次	播種日 (月日)	出穂期 (月日)
石巻市河北	ひとめぼれ	本年	4/10	8/8
石巻市河南	ササニシキ	本年	4/20	8/6
石巻市桃生	まなむすめ	本年	4/18	8/6
(参考) 平年値：石巻市桃生 ひとめぼれ平年(※)			4/19	8/9

茎数（8月1日）
桃生まなむすめ 553本/㎡
河北ひとめぼれ 377本/㎡
河南ササニシキ 518本/㎡
ひとめぼれ平年 519本/㎡

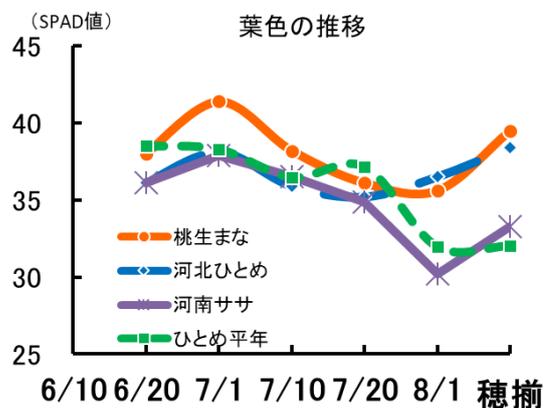
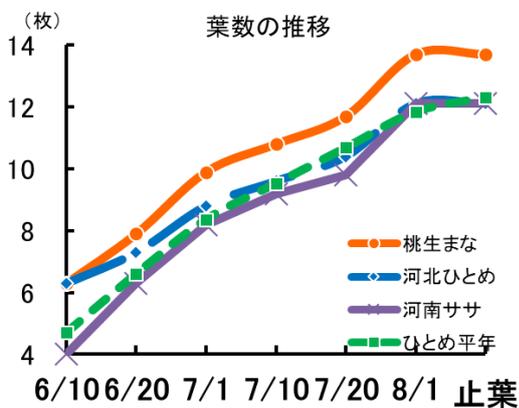
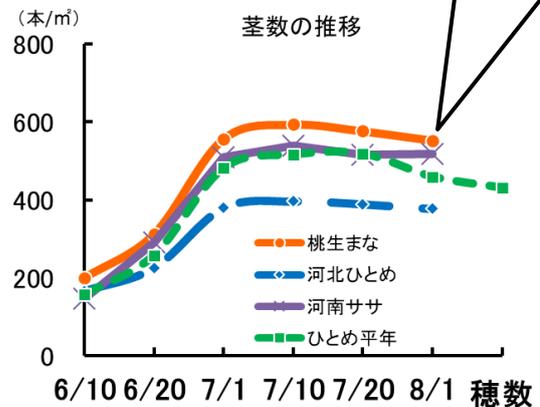
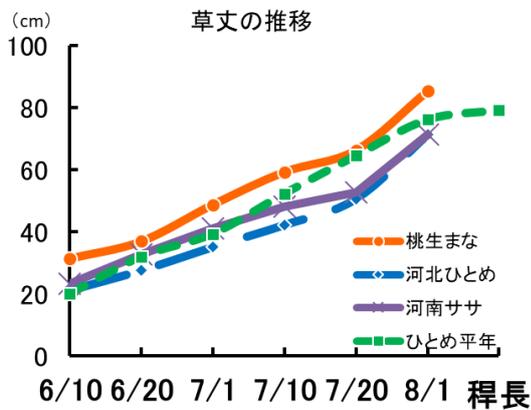


図1 生育の推移

刈取適期の予想（ひとめぼれ）

1 出穂期予想

表2 本年の積算平均気温による刈取適期の目安(ひとめぼれ)

ほ場ごとの出穂期	7月29日	8月1日	8月3日	8月5日	8月7日	8月10日	8月13日
目安	刈取早限	9月5日	9月9日	9月12日	9月14日	9月17日	9月21日
	刈取適期	9月8日	9月12日	9月15日	9月17日	9月20日	9月24日
	刈取晚限	9月12日	9月16日	9月19日	9月21日	9月24日	9月29日

※1 出穂後の積算平均気温が、刈取早限940℃、刈取適期1,000℃、刈取晚限1,100℃を超えた日とした。

※2 アメダス石巻の8月20日までは実測値、8月21日以降は平年値を使用した。

※3 ほ場ごとの出穂期:そのほ場の50%の茎が出穂した日

出穂後の水管理

◎管内の刈り取り適期の予測（出穂後の積算気温（日平均気温の積算）による予測）

8月7日頃に出穂期に達したほ場では、8月18日現在、刈り取り適期は9月20日前後と推測されます（表2）。

◎出穂後の水管理

出穂・開花期後の長期湛水は、土壌の還元が進み、根の活力が低下して稔実不良になるので、出穂後の水管理は、「出穂後30日間の間断かんがい」もしくは「出穂後10日間湛水し、30日まで間断かんがい」を行うことで、整粒歩合が高くなり、品質が得られます。

しかし、登熟に不適な30℃以上の高温や夜温が高く推移する場合は、稲体の消耗による登熟不良や白未熟粒の発生等により玄米品質を低下させないため、出穂後高温時の水管理として「昼間深水・夜間落水管理」、用水の確保が難しい状況においては「走水等により土壌を常に湿潤状態に保つ水管理」を行ってください。

落水時期の適期は出穂後30から40日頃で、整粒歩合80%以上確保できるとされています。

ただし、湿田はやや早めに、乾きやすい水田ではやや遅く落水するなど、ほ場条件、天候、登熟状況などを考慮して落水時期を決定してください。

病虫害防除

(1)イネツトムシ

◎ 直播栽培は一般ほ場より生育ステージが遅く、葉色が濃いためにイネツトムシ（イチモンジセセリ）による被害を受けやすく、昨年も管内で被害を受けたほ場がありました。

◎ 薬剤防除を行う場合は、小さい幼虫（若齢～中齢幼虫）がいくつか葉を巻いている様子（写真1）が確認された時が防除適期です。



写真1 イネツトムシによる被害（左）と若齢幼虫のツト（中）葉の中の幼虫（右）

稲作情報

令和元年8月26日
宮城県石巻農業改良普及センター
石巻地方米づくり推進本部
TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/

(だて正夢・金のいぶき 8月末号)

- ◎ だて正夢、金のいぶきの展示ほは、共に出穂期の目標の生育量を上回っています。(図1、表3・4)
- ◎ だて正夢の出穂期は8月3日で、ひとめぼれ調査ほの出穂期と比べると2日遅くなっています。(表1)
- ◎ 金のいぶきの出穂期は8月7日で、ひとめぼれ調査ほの出穂期と比べると6日遅くなっています。(表2)

だて正夢展示ほの生育状況

表1 だて正夢展示ほの調査結果

調査ほ場	品種名	年次	移植日 (月日)	出穂期 (月日)
東松島市 小松	だて正夢	本年	5/5	8/3
		前年	5/3	8/2
東松島市 小松	(参考)本年生育調査ほ ひとめぼれ		5/6	8/1

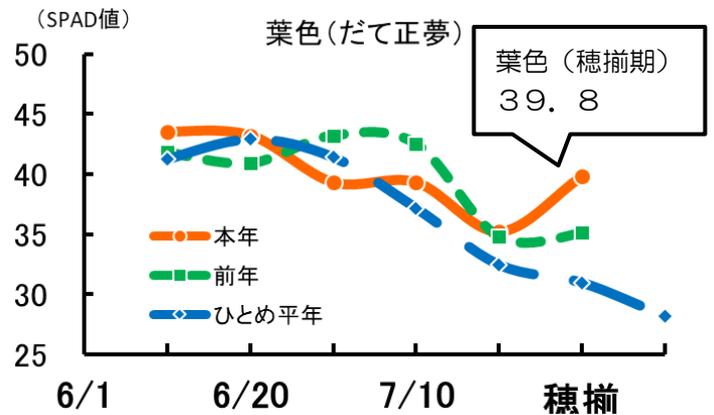
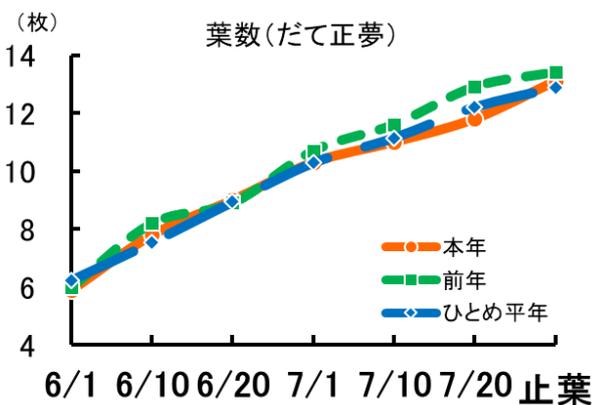
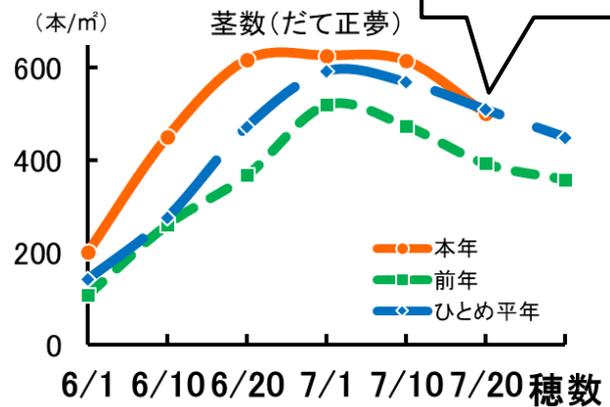
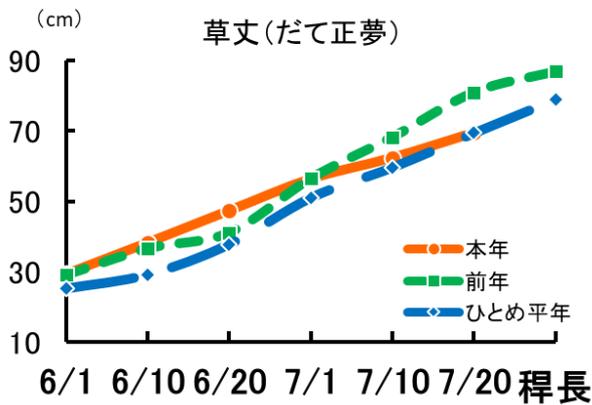


図1 だて正夢の生育の推移

金のいぶき展示ほの生育状況

表2 金のいぶき展示ほの調査結果

調査ほ場	品種名	年次	移植日 (月日)	出穂期 (月日)
石巻市 蛇田	金のいぶき	本年	5/11	8/7
東松島市 小松	(参考)本年生育調査ほ ひとめぼれ		5/6	8/1

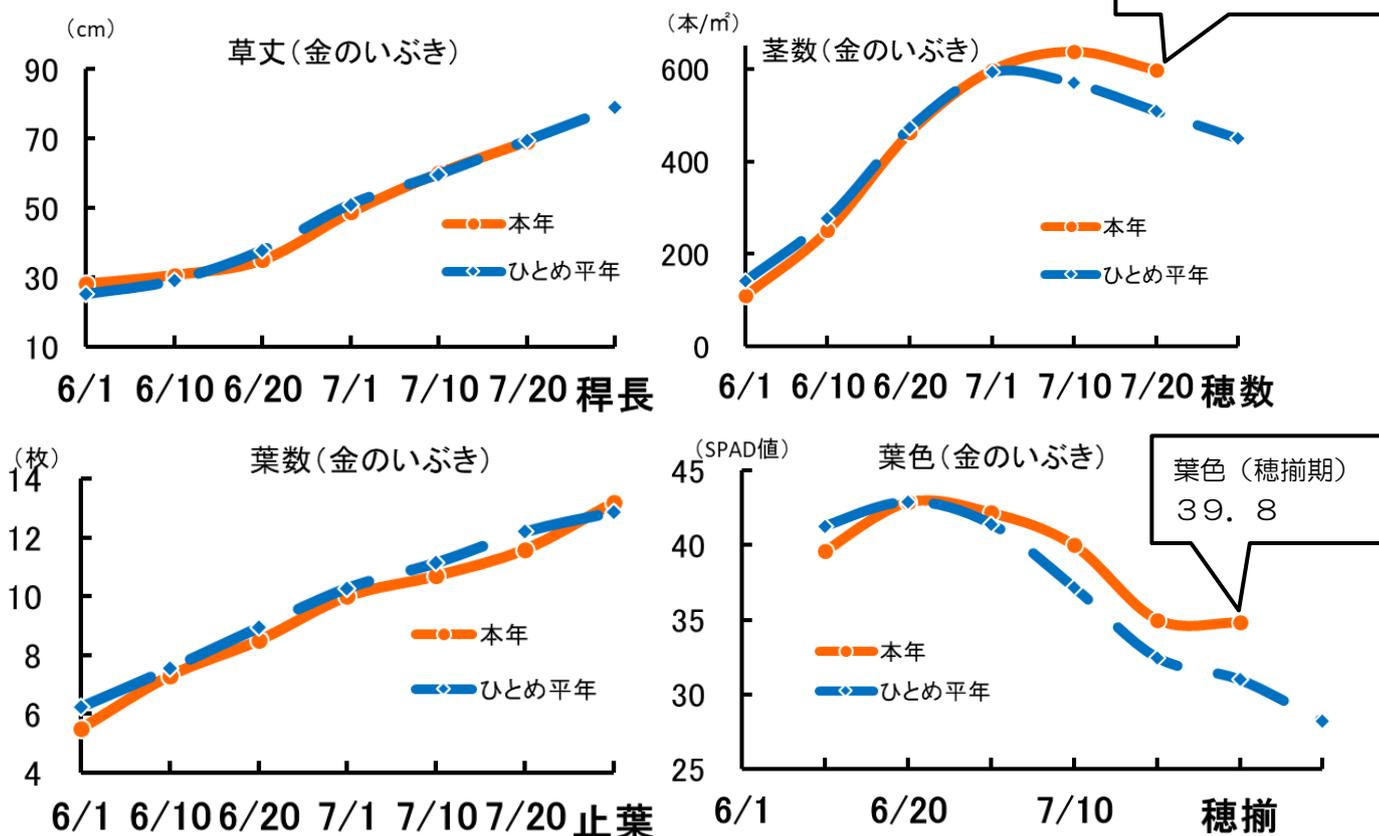


図2 金のいぶきの生育の推移

表3 出穂期の生育目標

品種	茎数 (本/m ²)	葉色 (SPAD値)
ひとめぼれ	410~460	33~35
ササニシキ	480~510	34~36
だて正夢	350~400	35~37
金のいぶき	440~490	31~33

表4 収量構成要素の目安

品種	収量 (kg/10a)	穂数 (本/m ²)	籾数 (粒/本)	籾数 (千粒/m ²)	登熟歩合 (%)	玄米千粒重 (g)
ひとめぼれ	550	410~460	60~70	28~30	85~90	22.3
ササニシキ	540	480~510	54~64	28~30	80~85	21.4
だて正夢	540	350~400	85~95	30~34	75~85	21~21.5
金のいぶき	510~540	440~490	64~72	30~33	70~75	22.5~23.2